

2025年12月4日

神戸空港 ウィンターイルミネーションを開催！ ～神戸空港から、ときめきと旅のワクワク感をお届けします～

関西エアポート神戸株式会社は、2025年12月6日（土）から2026年2月27日（金）までの期間中、神戸空港にてウィンターイルミネーションを開催することをお知らせします。

神戸空港の館内、展望デッキなどで、ギフトをイメージした心温まる装飾で空港を訪れるお客さまをお出迎えします。さらに、第2ターミナルビルには神戸空港からの旅の想いを自由に描くメッセージボードを設置し、お客さまへ旅のワクワク感を創出する演出をお届けします。

関西エアポートグループは、お客さまや地域の皆さんに季節を楽しんでいただける取り組みを通じて、より多くの皆さんに空港や旅の魅力をお届けできるよう取り組んでまいります。



「ウィンターイルミネーション」

- 期 間：2025年12月6日（土）～2026年2月27日（金）
- 場 所：神戸空港 第1ターミナルビル1階到着ロビー、4階展望デッキほか、
第2ターミナルビル1階出発・到着ロビー、2階展望デッキほか
- 内 容：空と街をつなぐ玄関口である神戸空港を訪れるお客さまに、空から届くプレゼントのような時間を感じてもらえるよう、出発する方へは「希望を包んで贈るリボン」、到着する方へは「おかえりの想いを結ぶリボン」で大切な方への想いを包むギフトを表現し、ときめきという贈り物を届けます。
- 主 催：関西エアポート神戸株式会社

「メッセージボード」

- 期 間：2025年12月6日（土）～2026年2月27日（金）
- 場 所：神戸空港 第2ターミナルビル2階 にぎわいスペース
- 内 容：旅の想いを自由に表現する、風船型のメッセージボードを設置。神戸空港から、行きたい場所、食べたいもの、見てみたい景色など、ぜひ旅の想いを風船にお書きください。
- 主 催：関西エアポート神戸株式会社

【報道関係の方からのお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社

グループコーポレートコミュニケーション部 パブリックリレーション

Tel : 072-455-2201



関西エアポート株式会社は、オリックス株式会社とVINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中心とするコンソーシアムにより設立されました。関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITAMI）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しています。

また、2018年4月1日からは関西エアポート株式会社である関西エアポート神戸株式会社が、神戸空港（KOBE）の運営を神戸市から引継ぎ、事業を開始しました。

“One 関西エアポートグループ”として、空港の安全とセキュリティを最優先に、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化してまいります。また、関西3空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへの貢献につなげてまいります。

詳しくは、関西エアポートグループホームページ: www.kansai-airports.co.jp/をご参照ください。

関西エアポート株式会社（関西国際空港および大阪国際空港の運営）

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上）	株主	オリックス株式会社 40%、 ヴァンシ・エアポート 40%、 その他の出資者 20% ¹
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等		

関西エアポート神戸株式会社（神戸空港の運営）

本社	兵庫県神戸市中央区神戸空港1番	株主	関西エアポート株式会社 100%
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	神戸空港の運営、維持管理業務等		



オリックスグループについて

1964年に設立されたオリックスグループは、法人金融、産業/ICT機器、環境エネルギー、自動車関連、不動産関連、事業投資・コンセッション、銀行、生命保険など、多角的に事業を展開する企業グループです。現在は、世界約30カ国・地域において、約34,000人の役職員により事業を展開しています。

オリックスグループの社会における存在意義は、「世の中がよりよい方向に進むきっかけとなる、“未来をひらくインパクト”をもたらすこと」です。このPurposeを軸に、グローバルで一体となり、社会に貢献してまいります。

詳細は <https://www.orix.co.jp/grp/> をご覧ください。



世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、14カ国において70以上の空港を運営しています。総合インテグレーターとしてのノウハウを駆使して空港の開発、資金調達、建設、運営を行うとともに、その投資能力と専門知識を活かした空港運営の最適化、施設改修、環境経営推進に取り組んでいます。

ネットワーク全体で2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするため、2016年から他の空港運営事業者に先駆けて国際的な環境戦略を展開しています。

詳細は www.vinci-airports.com をご覧ください。

¹ 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近畿グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社JTB、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、NTT西日本株式会社、パナソニックホールディングス株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構